

同志社創立 150 周年記念事業の 概要について

横 井 和 彦

横井：それでは、企画テーマ「同志社創立 150 周年記念事業について」の内容に入っていきたいと思います。まず導入といたしまして、私から、同志社創立 150 周年記念事業の概要について、お話をさせていただきたいと思えます。資料はございませんので、お聞きいただければと思います。

今回の記念事業は、プロポーザルの結果、株式会社電通のご提案、サポートによって進行しているところです。その際、150 周年記念事業で実現する 3 つのこととして提示されたのは、①過去と現在を知り課題を把握する、②積極的に関係人口を学内外に増やす、③200 周年でのあるべき姿を描くということでした。そして、150 周年記念事業の過程で、どう学内外を巻き込んでいくか、どう巻き込んで駆動させていくのかという大きな課題に対処するため、150 周年記念事業を包括する同志社未来創造プロジェクトと、そのプロジェクトチームが発足いたしました。この未来創造プロジェクトのプロジェクトメンバーが、各イベントの企画やウェブサイトの設計など、未来創造プロジェクトがすべての基点となり実行していくという体制になっています。

この未来創造プロジェクトチームのあり方ですが、150 周年記念事業のコアとなる、同志社未来創造プロジェクトは、運営母体となるプロジェクトチームを同志社内に組織して、推進されることとなっています。まず未来創造プロジェクトのコアメンバーとして、大学、中高、小学校、幼稚園の教職員から各校 2 名程度募り、また学校法人同志社の職員の方から 3 名程度募って、プロジェクトリーダーとして責任者 1 名、そして電通のチームが加わることによって、未来創造プロジェクトのコアメンバーが決定されました。主

に Future Vision の制定などを行います。

さらに、未来創造プロジェクトの内外への発信時の実行サポート役として、大学、中高有志の方々、学生の方、小学校、幼稚園の保護者の方、そして、先ほどの未来創造プロジェクトコアメンバーを適宜加えながら、サポートメンバーが結成されています。

そして、電通独自のノウハウを活用しながら共に創り出していく、共創ワークショップが推進されています。これまでさまざまな業種、さまざまな組織の方と、新事業創造をはじめとするネットワークのファシリテーションを行ってきた電通さんの、独自のワークショップキットを活用しながら、ビジョンやアイデアを可視化していく。そのような形で進められてきました。

このような未来創造プロジェクトを基礎とする、同志社未来創造プロジェクトの全体像としましては、まず、これまでお話してきたように、同志社未来創造プロジェクトのコアメンバーが企画、立案、実行組織となり、企画チーム、広報チーム、あるいは、最近では Future Vision の原案を作成をするチームなどに分かれて活動を展開し、そこで決められたことを、同志社創立150周年記念事業委員会幹事会、これは総長・理事長、中学校・高等学校長、法人部法人事務部長、法人部企画部長、大学事務局長、校友同窓会課長、同志社未来創造プロジェクトメンバーから成るものですが、この同志社創立150周年記念事業委員会幹事会での審議を経まして、最終意思決定として、総長・理事長、常務理事、大学長、女子大学長、中学校・高等学校長、香里中学校・高等学校長、女子中学校・高等学校長、国際中学校・高等学校長、小学校長、国際学院初等部・国際部校長、幼稚園長、『同志社百五十年史』編纂委員会委員長、校友会副会長、同窓会会長、法人部法人事務部長、法人部企画部長、大学事務局長をメンバーとする、同志社創立150周年記念事業委員会の決定を経て、正式に実行される、このようになっております。

そして、2021年度に同志社未来創造プロジェクトが携わった事業としては、Future Vision 策定のためのワークショップ。こちらは、電通によるファシリテートの下に行われました。そして、同志社創立150周年記念ロゴの公募、選考。こちらはもう終了して、ホームページでも掲載されています。それから、11月29日の創立記念日に実施されます Doshisha New Day の企

画、立案から実施。そして、創立 150 周年ホームページや、オリジナルグッズの製作など、こういったことに取り組んでいます。

そして今年度、2022 年度には、同じく電通によるファシリテートの下、ワークショップを行い、11 月 29 日には今年度も **Doshisha New Day** を実施いたします。それから本日、具体的な内容をお話していただきますが、同志社・新島かるた、同志社オリジナル賛美歌、同志社バーチャルキャンパスの制作など、こういったようなことを進めております。